

2019 年度活動報告書

事業名	事業内容	内容
富士山の環境保全 実践活動	富士山清掃活動	<p>企業・団体ボランティア活動 20 回 参加団体数 20 団体 参加者 1,513 人 ごみ回収量 9.86 トン 富士山麓の森林、道路、海岸にて、企業の社員教育や社会貢献活動として、また学校や団体の教育・奉仕活動として実施。</p>
		<p>富士山クリーンアップ事業 今年で 6 年目となる長年放置された産廃現場（山梨県鳴沢村）での ごみ分別・回収活動 19 回 参加団体数 12 団体 参加者 1,093 人 ごみ回収量 11.92 トン （山梨県補助金事業）</p>
		<p>ぐるり富士山風景街道一周清掃活動 国交省、山梨・静岡両県、周辺 11 市町村、富士山憲章推進会議及び地域団体および市民ボランティアとともに、富士山を囲む 3 つの国道とその周辺地域（海岸や河川を含む）で、9 月～11 月をキャンペーン期間として、当クラブが実行委員会事務局となり、清掃活動・景観保全活動を実行委員会です 3 回実施のほか、実行委員会参加団体がキャンペーン期間中に個別で実施。 実行委員会主催合同清掃活動 3 回 参加団体数 45 団体 参加者 175 人 ごみ回収量 480 トン（キャンペーン全体では 1,500 人参加） 国道 139 号 15 km について、国交省より道路協力団体に指定（R2 年 3 月より 5 年間） 助成金：関東地域づくり協会 協賛：富士急行株式会社</p>
		<p>山梨県北麓地域での清掃活動及びごみの処分 13 回 参加者数 288 人 ごみ処理量 2 トン 国立公園利用者への美化活動啓発普及活動 五合目にて、三か国語でのアンケート調査（200 人対象）実施、登山者及び観光客（不特定多数）へ美化啓発呼びかけを実施。 （環境省グリーンワーカー事業）</p>
		<p>海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動キックオフ「田子の浦海岸清掃活動」（静岡県委託事業） 静岡県、富士市、静岡県民、静岡県包括連携協定企業（セブン-イレブン・ジャパン）、県内市民団体、当クラブ会員らが参加する清掃活動をコーディネートし、プラスチックごみ削減啓発と海岸清掃を 7 月に実施。 参加団体 7 団体、参加者数 200 人（個人参加含）ごみ回収量 420 kg 共催：セブン-イレブン記念財団 県民フォーラムにて、当クラブの海岸清掃活動について、今までの取り組みや成果について発表。（10 月）</p>
		<p>特定外来生物（植物）駆除活動</p>
自然体験活動	特定外来生物（植物）駆除活動	<p>企業・団体ボランティア活動 11 回 企業の社員教育や社会貢献活動として、また学校や団体の教育・奉仕活動として実施。</p>
		<p>河口湖アレチウリ一掃作戦実行委員会（当クラブ、富士河口湖町、富士山科学研究所、山梨県富士山レンジャー）として、河口湖畔でアレチウリ駆除活動をコーディネートし、5 月～7 月計 3 回実施。 参加者数 250 人</p>
		<p>富士宮市外来種駆除活動（富士宮市委託事業） 市民講座とオオキンケイギク駆除活動 参加者数 24 人</p>
<p>企業社員・学生（小学校、大学）を対象に、青木ケ原樹海などでのエコツアーを実施。 19 回 参加者数 702 人 会員向けに、富士山トレッキングツアーを実施（11 月）</p>		

事業名	事業内容	内容
富士山の環境保全実践活動（続き）	森づくり活動	西白塚協定林（富士山クラブ西白塚ふれあいの森）内にて整備・調査活動等実施。今後の同地運用を踏まえた準備・計画も実施。富士宮市北山工業団地市有林にて、定期的な育林整備作業を実施。体験的環境教育・啓発の場としての展望のもと、キノコ栽培・養蜂を開始。静岡森林管理署管理国有林で、間伐及び防鹿柵設置作業を実施。 各所にて、企業及び団体のボランティア・自然体験活動等をコーディネート。（企業2回、団体2回） 参加者数45人 助成金：コスモ石油エコカード基金
	啓発・教育活動	市民、企業社員、大学生向けに、富士山自然環境や当クラブの活動をテーマに出張授業や講演を実施。 11回 参加者数988人
富士山の環境保全に関わるネットワークの構築	地域ネットワークとの協働	以下のネットワークと情報交換、課題共有した。またネットワークの全体会議やシンポジウムでは、事例発表や講演を行った。 【静岡県】 ふじさんネットワーク 富士山麓不法投棄防止ネットワーク推進会議【講演】 しずおかアダプト・ロード・プログラム 静岡県民森林円卓会議（富士地域会議）【事例発表】 海洋プラスチックごみ防止6R県民運動【事例発表】 【山梨県】 富士山麓環境美化推進ネットワーク 富士山青木ヶ原樹海等エコツアーガイドライン推進協議会 山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト【脱プラ宣言提言】 【両県】 ぐるり富士山風景街道アクションネットワーク 【全国】 アジア太平洋3R推進市民ネットワーク 全国川ごみネットワーク
富士山の自然環境の調査研究及び政策提言活動	富士山ごみゼロチャレンジプロジェクト	行政（国、地方自治体）、地域団体（NPOや協議会等）、環境NGO、地域ネットワーク組織とのパートナーシップを活用し、富士山地域全体でのごみゼロ、持続可能な資源循環される地域社会構築をめざす（3年計画）の1年目として、主に以下を実施した。 ・スポーツ大会でのごみゼロチャレンジ実践（本栖湖） ・イベントでの啓発プログラム、マイバッグマイボトル呼びかけ啓発 （山梨県民の日2会場、甲府ヴァンフォーレスタジアム、山梨プラごみ削減サミット等） ・ごみの散乱調査・環境意識調査の実施（吉田口五合目） ・先進事例調査（大阪天神祭り、徳島吉野川視察） ・メディアを通じての呼びかけ（ラジオ、テレビ、雑誌） ・専門家との懇談や環境市民団体との交流 助成：セブン-イレブン記念財団
	静岡県富士山五合目ごみ持ち帰りマナー啓発事業	静岡県三登山口（富士宮・須走・御殿場）及び水ヶ塚駐車場にて、8月9日から18日まで、国内外の登山者を対象に多言語にて、ごみの持ち帰り、マナー向上呼びかけを行い、ごみ袋21,400枚配布した。6月～9月まで、日、英、中、韓、インドネシア語、ベトナム語で、マナー啓発HPを作成、SNSを活用した啓発活動を実施。併せて、山小屋、五合目登山口施設、駐車場、道の駅、公共交通機関など8地点35か所の登山関連施設へのヒアリング、富士宮口、須走口において登山者の意識調査（調査数162人）を実施した。活動成果及び課題解決のための提言を報告書にまとめた。 （静岡県委託事業）

事業名	事業内容	内容
富士山の自然環境の調査研究及び政策提言活動(続き)	富士山富士宮口登山道ごみ状況調査	富士宮口五合目から頂上までの登山道について、8月のお盆期間のうち5日間、登山道及び山小屋周辺における登山者によるごみの放置状況を調査し、不法投棄されたごみを回収した。併せて周囲の登山者にごみの持ち帰りを呼びかけた。 (富士山をいつまでも美しくする会(事務局富士宮市)委託事業)
富士山に関する講演会及び講座などの企画並びに開催	富士河口湖町国際交流事業	富士河口湖町地域において、自然、歴史、文化、環境、地域社会の複合的視点を持ち、国際観光文化都市にふさわしい人材の育成と地域の発展を目指すことを目的に、子どもから大人まで参加できる交流プログラムを企画、夏休み英語キャンプ(8月)、交流プログラム(2月)を実施した。新型コロナ感染拡大もあり、3月の交流プログラムは中止した。参加者数80人 (富士河口湖町委託事業) 協力:早稲田大学
	早稲田大学国際学生寮富士山研修	富士山において起きている社会課題や富士山の現状を学び、現場を体験し、研究する研修プログラムをコーディネート。3泊4日研修と1泊2日研修、2回実施(早稲田大学委託事業)
	富士山の日フォーラム開催	2月23日に富士山の日フォーラム「ごみの持ち帰りマナーと富士山-ごみ箱を置くべきか、置かぬべきか-」と題して、東京にて開催した。新型コロナ感染拡大の影響で、参加者は少なかったが、両県関係者も参加し、今年の富士山の現状と課題解決に向けた議論がなされた。参加者数50人 助成:セブン-イレブン記念財団 協賛:富士急行株式会社
各調査研究成果、情報誌並びに広報誌の刊行	富士山クラブ通信の発行	年4回(4月、7月、10月、1月)の富士山クラブ通信を発行。 協賛:毎日新聞社
	ホームページでの調査研究成果・実践活動成果の発表	HP、SNSを活用して、随時、活動情報、活動記録を掲載するほか、会員メルマガを通じて、富士山クラブ会員へ情報提供。
	事業活動報告書	調査及び提言活動で実施した事業について、それぞれ事業報告書を作成した。
その他	設立20周年記念イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・記念式典の実施(6月1日) ・富士山クラブ20年の歩みDVD制作 ・20周年記念神田紫さんと行く富士登山・富士山講談披露 ・もりの学校門扉・校庭柵・樹木の整備メンテナンス ・学びのフェスへの参加(4月・8月)

活動計算書

2019年4月1日～2020年3月31日

(単位：円)

科 目	2019年度 予算	2019年度 実績	予算比	備考
I 経常収益				
1. 受取会費	4,000,000	4,045,000	45,000	
正会員受取会費	2,040,000	2,060,000	20,000	
賛助会員受取会費	1,940,000	1,983,000	43,000	
学生会員受取会費	20,000	2,000	△ 18,000	
2. 受取寄付金	2,575,000	2,731,860	156,860	
受取寄付金	2,575,000	2,731,860	156,860	
3. 受取助成金等	7,810,000	7,307,422	△ 502,578	
受取民間助成金	6,810,000	6,307,422	△ 502,578	セブン、コスモ、関東地域
受取地方公共団体補助金等	1,000,000	1,000,000	0	
4. 事業収益	21,610,000	21,256,866	△ 353,134	
環境保全活動収入	13,530,000	12,288,684	△ 1,241,316	清掃、外来種駆除
環境教育活動収入	2,400,000	2,714,304	314,304	トレック、自然体験、講演WS、登山
受託事業収入	5,680,000	6,253,878	573,878	
5. 20周年記念事業	0	476,813	476,813	
受取寄付金		20,000	20,000	
20周年記念積立金取崩収入		456,813	456,813	
6. その他収益	1,698,000	1,600,124	△ 97,876	
協賛金収入	1,218,000	1,218,000	0	協賛2社
雑収入等	480,000	225,565	△ 254,435	グッズ、写真使用、他
もりの学校修繕積立金取崩収入		156,559	156,559	
経常収益計	37,693,000	37,418,085	△ 274,915	
II 経常費用				
1. 事業費	28,079,146	25,309,756	△ 2,769,390	
(1) 人件費	17,811,505	15,877,582	△ 1,933,923	
(2) その他経費	10,267,641	9,432,174	△ 835,467	
各事業共通項目	3,258,641	3,045,045	△ 213,596	
環境保全活動	787,400	1,351,962	564,562	
環境教育活動	140,000	324,999	184,999	
受託事業	5,641,000	4,233,355	△ 1,407,645	
20周年記念事業	440,600	476,813	36,213	
2. 管理費	10,020,854	11,463,626	1,442,772	
(1) 人件費	5,622,495	7,078,902	1,456,407	
(2) その他経費	4,398,359	4,384,724	△ 13,635	
経常費用計	38,100,000	36,773,382	△ 1,326,618	
当期経常増減額	△ 407,000	644,703	△ 1,946,669	
III 経常外収入	0	0	0	
IV 経常外費用	0	2,998,372	0	
積立金取崩額		613,372	△ 16,085,350	
建設仮勘定除却損		2,385,000	△ 16,085,350	
当期正味財産増減額	△ 407,000	△ 2,353,669	△ 1,946,669	
前期繰越正味財産額	44,001,161	44,001,161	0	2018年度一般、指定正味財産合算
一般正味財産	27,398,240	27,398,240	0	
指定正味財産からの振替額	517,571	16,602,921	16,085,350	
指定正味財産への振替額			0	
指定正味財産	16,085,350	0	△ 16,085,350	
次期繰越正味財産額	43,594,161	41,647,492	△ 1,946,669	

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金額	備考
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	4,228,616	
活動運営準備預金	1,700,000	
貯蔵品	173,050	
未収金	858,260	
前払費用	550,000	
仮払金	11,900	
流動資産合計	7,521,826	
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物附属設備	8,612,547	
構築物	3,591	
車両運搬具	5	
什器備品	2,311	
建設仮勘定	0	2,385,000円を全額除却
有形固定資産計	8,618,454	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	55,000	
敷金	150,000	
長期前払費用	55,750	
ロゴ商標権	14,934	
無形固定資産計	275,684	
(3) 投資その他の資産		
環境基金積立預金	11,709,214	
もりの学校修繕積立預金	1,292,071	
森づくり資金積立預金	2,150,000	
車両維持資金積立預金	5,156,530	
20周年記念積立預金	390,948	
新規活動資金積立預金	7,000,000	
復興支援預金	133,757	
退職慰労金積立預金	500,000	
投資その他の資産計	28,332,520	
固定資産合計	37,226,658	
資産合計	44,748,484	
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,247,083	
預り金	172,609	
前受金	820,000	
未払法人税等	361,300	
流動負債合計	2,600,992	
2. 固定負債		
退職慰労引当金	500,000	
固定負債合計	500,000	
負債合計	3,100,992	
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	44,001,161	
当期正味財産増減額	△ 2,353,669	
正味財産合計	41,647,492	
負債及び正味財産合計	44,748,484	

財産目録

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金額	備考
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		うち、活動運営準備預金170万円
手許現金	33,120	
山梨中央銀行 普通預金	784,648	
ゆうちょ銀行 普通預金	2,196,719	
ゆうちょ銀行 普通預金	185,383	
ゆうちょ銀行 普通預金	847,765	
ゆうちょ銀行 郵便振替貯金	1,432,282	
ゆうちょ銀行 郵便振替貯金	448,699	
貯蔵品		
グッズ 缶バッチ	121,762	
グッズ Tシャツ	47,886	
グッズ リボンマグネット	3,402	
未収金		
活動請求分	858,260	
前払費用		
家賃 本部	500,000	
家賃 静岡事務所	50,000	
仮払金		
高速バス回数券	11,900	
流動資産合計	7,521,826	
2. 固定資産		
有形固定資産		
建物付属設備	8,612,547	もりの学校事務所・給湯室等設備
構築物	3,591	もりの学校門扉等設備
車両運搬具	5	環境保全パトロールカー5台
什器備品	2,311	もりの学校設備
建設仮勘定	0	WEB教材仕掛2,385,000円を全額除却
無形固定資産		
電話加入権	55,000	5回線
敷金	150,000	静岡事務所
長期前払費用	55,750	車両リサイクル預託金5台分
ロゴ商標権	14,934	富士山クラブロゴ
投資その他の資産		
環境基金積立預金		
都留信用組合 定期預金	11,342,767	
ゆうちょ銀行 普通預金	366,447	
もりの学校修繕積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	1,292,071	
森づくり資金積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	2,150,000	
車両維持資金積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	5,156,530	
20周年記念積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	390,948	
新規活動資金積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	7,000,000	
復興支援預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	133,757	
退職慰労金積立預金		
ゆうちょ銀行 普通預金	500,000	
固定資産合計	37,226,658	
資産合計	44,748,484	
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
給料、旅費、通信費等	1,022,683	
夢債券	224,400	
預り金		
源泉所得税・住民税	172,609	
前受金		
アプライドマテリアルズジャパン	600,000	
環境省関東地方環境事務所	220,000	
未払法人税等		
法人住民税	142,000	
未払消費税	219,300	
流動負債合計	2,600,992	
2. 固定負債		
退職慰労金引当金	500,000	
固定負債合計	500,000	
負債合計	3,100,992	
正味財産	41,647,492	

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- | | |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------|
| (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 | 棚卸資産は原価基準を適用し、先入れ先出し法により評価しています。 |
| (2) 固定資産の減価償却の方法 | 有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。 |
| (3) 消費税等の会計処理 | 消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。 |

2 会計方針の変更

- (1) 活動計算書の一般正味財産と指定正味財産を統合し、正味財産に表記変更しました。
変更理由: 正味財産を2区分で表示していたため、決算書における明瞭性が欠けていたため、正味財産を1区分に統合し、寄付者の意図を尊重した資金管理を継続して徹底するため、以下の取り扱いを行いました。
- ① 使途指定寄付金については、運営資金である現金預金から分離し、投資その他の資産の欄に別途表示することにより、運営資金に混在することを避けました。
- ② 投資その他の資産において、資金の目的別に使途制約寄附金の額を表示することにより、寄付者の意図を反映した資金管理を行い得るものとなりました。
- (2) 貸借対照表の流動資産から積立金(指定正味財産)を区分し、投資その他の資産に記載しました。
- (3) 投資その他の資産の明細は、財産目録、財務諸表の注記に記載しました。
- (4) 有形固定資産を間接法から直接法に表記変更しました。

3 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は 41,647,492 円です。うち、 28,332,520円は下記のように使途が特定されています。

従って、使途の制約されていない正味財産は 13,314,972円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
(1)投資その他の資産	28,513,867	432,025	613,372	28,332,520	
1 富士山水と緑と命の基金(環境基金)	11,527,189	182,025		11,709,214	
2 もりの学校修繕積立金	1,448,630		156,559	1,292,071	樹木伐採
3 森づくり資金積立金	2,150,000			2,150,000	
4 車両維持資金積立金	5,156,530			5,156,530	
5 20周年記念積立金	847,761		456,813	390,948	記念式典、富士登山、イベント出展、もりの学校柵設置
6 新規活動資金積立金	7,000,000			7,000,000	
7 復興支援金	133,757		0	133,757	東日本大震災復興支援資金
8 退職慰労金積立金	250,000	250,000		500,000	
(2)受託事業収入	0	430,000	430,000	0	
1 富士河口湖町 国際交流事業	0	350,000	350,000	0	委託契約60万は次期入金予定、うち当期実施済35万は未収金として計上
2 環境省 グリーンワーカー事業 富士山ごみゼロプロジェクト	0	80,000	80,000	0	委託契約30万は当期入金済、うち当期実施済は8万で、未実施分22万は前受金として計上
合 計	28,513,867	862,025	1,043,372	28,332,520	

4 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	当期償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産							
1 建物附属設備	28,261,879			28,261,879	△ 833,819	△ 19,649,332	8,612,547
2 構築物	359,100			359,100	△ 3,591	△ 355,509	3,591
3 車両運搬具	14,768,353			14,768,353	△ 242,743	△ 14,768,348	5
4 什器備品	807,548			807,548	△ 2,307	△ 805,237	2,311
5 一括償却資産	0	464,323	464,323	0		0	0
6 建設仮勘定	2,385,000		2,385,000	0		0	0
無形固定資産							
1 電話加入権	55,000			55,000		0	55,000
2 敷金	150,000			150,000		0	150,000
3 長期前払費用	55,750			55,750		0	55,750
4 ロゴ商標権	224,000			224,000	△ 22,400	△ 209,066	14,934
投資その他の資産							
1 環境基金積立預金	11,527,189	182,025		11,709,214			11,709,214
2 もりの学校修繕積立金	0	1,448,630	156,559	1,292,071			1,292,071
3 森づくり資金積立金	0	2,150,000		2,150,000			2,150,000
4 車両維持資金積立金	0	5,156,530		5,156,530			5,156,530
5 20周年記念積立金	0	847,761	456,813	390,948			390,948
6 新規活動資金積立金	0	7,000,000		7,000,000			7,000,000
7 復興支援金	0	133,757		133,757			133,757
8 退職慰労金積立金	0	500,000		500,000			500,000
合 計	58,593,819	17,883,026	3,462,695	73,014,150	△ 1,104,860	△ 35,787,492	37,226,658

5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下のようになっています。

職員兼役員の給与	4,852,000
その他の役員への支払	314,250
合計	<u>5,166,250</u>

6 事業費の按分方法

事業費と管理費に共通する経費は、職員の従事割合に基づき按分しています。按分比率は下記のとおりです。

科 目	環境保全	環境教育	受託事業	二十周年 記念事業	事業部門計	管理部門	合計
按分比率	32.3%	6.2%	30.9%	0.0%	69.4%	30.6%	100%

7 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	環境保全	環境教育	受託事業	二十周年 記念事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益	13,688,284	2,730,304	13,771,400	476,813	30,666,801	6,751,284	37,418,085
1. 受取会費					0	4,045,000	4,045,000
2. 受取寄付金	399,600	16,000	210,100	20,000	645,700	2,106,160	2,751,860
3. 受取助成金等	1,000,000		6,307,422		7,307,422		7,307,422
4. 事業収益	12,288,684	2,714,304	6,253,878		21,256,866		21,256,866
5. 協賛金・協力金			1,000,000		1,000,000	218,000	1,218,000
6. 雑収入					0	225,565	225,565
7. 積立金取崩				456,813	456,813	156,559	613,372
II 経常費用	10,193,192	2,042,765	12,596,987	476,813	25,309,756	11,463,626	36,773,382
(1) 人件費	7,424,430	1,445,675	7,007,477	0	15,877,582	7,078,902	22,956,484
職員給与、期末活動手当	5,385,306	1,034,226	5,154,791	0	11,574,323	5,611,956	17,186,279
臨時雇賃金	1,184,125	247,250	1,034,285	0	2,465,660	282,000	2,747,660
法定福利費	854,999	164,199	818,401	0	1,837,599	885,420	2,723,019
退職慰労金積立費用					0	250,000	250,000
福利厚生費					0	41,886	41,886
研修費					0	7,640	7,640
(2) その他経費	2,768,762	597,090	5,589,510	476,813	9,432,175	4,384,723	13,816,898
各事業共通項目	1,416,800	272,091	1,356,155	0	3,045,046	4,384,723	7,429,769
会議費					0	190,043	190,043
旅費交通費	300,667	57,742	287,798	0	646,207	309,857	956,064
通信運搬費	124,270	23,866	118,951	0	267,086	130,491	397,577
修繕費	151,682	29,130	145,189	0	326,000	143,983	469,983
光熱水料費	105,710	20,301	101,185	0	227,196	100,344	327,540
租税公課	107,012	20,551	102,431	0	229,994	954,680	1,184,674
保険料	175,567	33,717	168,052	0	377,335	166,655	543,990
賃借料	274,328	52,684	262,585	0	589,597	260,403	850,000
支払手数料	11,789	2,264	11,284	0	25,337	162,246	187,583
広報費					0	553,326	553,326
雑費	79,542	15,276	76,137	0	170,955	77,005	247,960
減価償却費					0	1,104,860	1,104,860
環境保全活動	1,351,962				1,351,962		1,351,962
清掃活動	1,319,331				1,319,331		1,319,331
外来種駆除	32,631				32,631		32,631
環境教育活動		324,999			324,999		324,999
トレッキング		45,660			45,660		45,660
自然体験		194,520			194,520		194,520
講演・学習会		13,390			13,390		13,390
登山・ガイド派遣		70,319			70,319		70,319
スタッフ養成・研修		1,110			1,110		1,110
受託事業			4,233,355		4,233,355		4,233,355
ぐるり富士山一周清掃			84,871		84,871		84,871
富士山ごみゼロプロジェクト			533,443		533,443		533,443
静岡五合目事業			1,130,377		1,130,377		1,130,377
森づくり			1,934,092		1,934,092		1,934,092
早大研修			308,010		308,010		308,010
富士河口湖町国際交流			180,820		180,820		180,820
アジア3R推進市民ネットワーク			61,742		61,742		61,742
二十周年記念事業				476,813	476,813		476,813
当期経常増減額	3,495,092	687,539	1,174,413	0	5,357,045	△ 4,712,342	644,703

監査報告

2019年度 事業及び予算の執行状況 並びに会計処理
の状況について監査したところ、いずれも適正に処理され
ていることを確認した。

2020年 5月 31日

監事 神山 直規

